

Ehime overseas cooperative association

愛媛県青年海外協力協会会報 第80号 (2013年5月)

# どしたん! なんしよん?

〈発行〉愛媛県青年海外協力協会 会長 長谷川裕子 e-mail [hasse555@hotmail.com](mailto:hasse555@hotmail.com)

会ホームページ <http://www.eoca.jp/>

## 1 ボランティア家族連絡会&新年会

平成25年2月10日(日)、にぎたつ会館(道後)にて、ボランティア家族連絡会が開催されました。JICA 四国の水谷支部長、二神俊一さん、本田カウンセラーの参加をいただき、9家族12人のご家族と交流することができました。OVも21人出席と大変盛会となりました。また、今回は、派遣前の隊員のご両親が参加され、参加前の疑問や心配をみんなで考えることができました。

帰国報告は、22-2次隊の中嶋真由美さん(セントビンセント・体育)と木村圭吾さん(ベネズエラ・青少年活動)のお二人にお願いしました。協力隊参加を決めた動機や活動を終えた今の気持ちを率直に語ってくれました。また、お二人の生き生きとした任地での活動の様子も留守家族の方々の不安を和らげるものとなりました。

19:00からは、同会場で新年会を行いました。毎年話題になることですが、新メンバーの参加が期待されます。今回は、幸清志郎さん(S62-3 タンザニア・稲作)と木村圭吾さん(22-2)の参加がありました。会の活性化が当面の課題です。アイデアお待ちしております。

(H12-3 パラグアイ 小学校教諭 長谷川裕子)



## 2 地球人まつり inまつやま・えひめ

1月13日(日)午後1時から松山市コミュニティーセンター企画展示ホールで「地球人祭りinまつやま・えひめ」が開催されました。一昨年前までEPICで行われていた「えひめ国際祭り」がなくなり、松山市の「地球人まつり」と合同開催になって初めてのイベントです。EOCAも「eocafe」のブースを出しました。しかし、飲食販売はできないので、次の4つの活動をしました。

① ありがとうカード…地図を使っているいろいろな言語の「ありがとう」をさがす。

② YES・NOクイズ…10のクイズを正しく答えて並べるクイズ  
ゲーム、

③ 世界を知ろうクイズ…3つの写真をもとに世界の国を当てる。

④ 雑貨販売(中国)

親子連れが多く、たくさんのおもちゃたちがブースに来てくれました。1Fには、「80分で世界旅行」と題して、県在住の外国人を中心にたくさんのおもちゃの国をめぐると題して、海外に興味のある人や子どもたちたちでにぎわっていました。以前の国際祭りとは雰囲気は違いますが、EOCAのブースでできることを考えていくといいと思いました。



## 3 理事会 議事録

### 第1回 理事会報告

日時 : 平成24年4月22日(日)

場所 : 青少年センター研修室1

参加者 : 大川OG、戸田OG、久保田OB、清家OB、二宮OG、菊池OB 長谷川

議事 : 総会について

①日程の確認

②買い出しの分担

③部屋割り等

## 4 いってらっしゃい・おかえりなさい

### ★出発隊員★

24-4	JV	池田 裕美さん	バングラディッシュ	村落開発普及員	松山市
------	----	---------	-----------	---------	-----

### ★帰国隊員★

22-3	JV	今井 孝輝さん	ザンビア	小学校教師	西条市
	JV	梅田 孝博さん	モロッコ	村落開発普及員	宇和島市
	JV	伊藤 徹哉さん	ネパール	理学療法士	東温市
	Jv	大下 恵さん	ベトナム	村落開発普及員	松山市
	SV	高橋 清敏さん	チリ	品質管理	新居浜市
	JV	瀬川 裕さん	エチオピア	PC インストラクター	新居浜市
	JV	長井映梨加さん	セネガル	体育	松山市
22-3	JV	青野 勝洋さん	タンザニア	青少年活動	松山市
	JV	藤原真奈美さん	インドネシア	助産師	今治市
	JV	三原 慶彦さん	ラオス	理数科教師	松山市

## 5 お知らせ

### ★ 平成25年度総会案内 ★★

日時：平成25年6月15日（土）・16日（日）

場所：新居浜 マリンパーク新居浜

愛媛県新居浜市垣生3丁目乙324番地 Tel:0897-46-4100

参加費：大人：5,000円 小人（小学生以下）：2,500円 幼児：無料

日程：★6月15日（土）

14：45～

受付（マイントピア別子）

愛媛県新居浜市立川町707-3

TEL 0897-43-1801

15：00～17：00

見学「東平ゾーン産業遺産」

17：00～18：30

移動

18：30～

懇親会

★6月16日（日）

7：30～

朝食

9：00～11：30

総会

12：00

解散

東洋の「マチュピチュ」ですよ！

「マチュピチュ」！！

（本物を見たことはないけれど・・・）

ガイド付きです！ぜひ、ご参加を！

★お申込・お問い合わせ：長谷川 裕子まで

締め切り：5月31日（金）

同封封の総会出欠確認ハガキを返信してください。

# マイントピア別子（集合場所）

マイントピア別子（端出場）ゾーンは、市内の中心部から車で約15分、名勝「別子ライン」沿いの「端出場（ハデバ）」という所にあるに新居浜市を代表する観光施設です。約6万㎡の広大な敷地には、別子銅山の歴史を遊びながら学べる鉱山鉄道・観光坑道や温泉施設、またレストランなどの飲食施設もあります。園内には、登録有形文化財に指定された別子銅山ゆかりの産業遺産が残っており、渓谷や山々に囲まれた自然環境の中で、しゃく薬、鹿の子ゆり、冬桜などや四季折々の花を眺めながら散策を楽しむことができます。

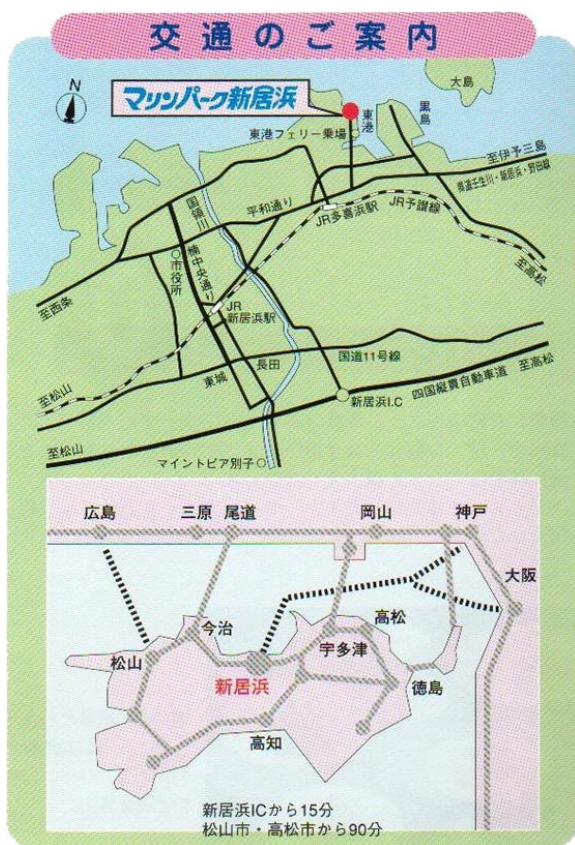


## 東平ゾーン産業遺跡

（車はマイントピア別子に駐車して、バスで見学に行きます。）

東平（トウナル）ゾーンは、標高約750mの山中の「東平」と呼ばれる地域にあります。大正5年から昭和5年までの間、別子銅山の採鉱本部が置かれた所で、地中深くから掘り出された銅の鉱石を坑内電車で東平まで運搬し、そこで選鉱した後、貯鉱庫に貯め、索道を利用して、現在のマイントピア別子（端出場ゾーン）のある端出場へと輸送していた中継所となっていたところです。

最盛期には、社員・家族を含めて約3,800人が周辺の社宅で共同生活する鉱山町として賑わっていました。当時の施設の多くは取り壊され、植林によって自然に還っていますが、貯鉱庫、索道基地、変電所、第三通洞、保安本部などの鉱山関連施設の一部が風化の痕跡を残しつつ現存し、中でも重厚な花崗岩造りの索道基地跡の石積みは、東平の産業遺産観光の目玉となっています。



マリンパーク新居浜→